

2025春闘ヤマ場に向けて!!

全国一斉「連合アクション」県下4か所でアピール!!

2月27日(木) メイン会場：JR草津駅前 その他会場：JR石山駅前・JR彦根駅前・JR近江八幡駅前

春季生活闘争において3月中旬のヤマ場に向け、昨年の賃上げの流れを定着していくことを呼びかけました。連合全体で持続的な賃上げの機運醸成などに向けて取り組む「連合アクション」の全国統一行動を、滋賀県県下4か所の主要駅で、延べ約400名の組合員が集まり街頭行動を行いました。

各街頭では、若手・女性組合員などからもアピールを行い、私たち労働組合が先頭に立って企業に要求・交渉し、その成果を公表することで、組合のない職場をはじめとする社会全体に賃上げのすそ野を広げ、物価だけでなく、賃金も経済も上向く好循環の流れをつくっていくこと等をアピールしました。



JR草津駅前



JR石山駅前



JR彦根駅前



JR近江八幡駅前

3月8日は国際女性デー

今年は滋賀県とタイアップし街頭行動!!

3月7日(金) JR大津駅前・草津駅前

連合滋賀女性委員会が中心となり「国際女性デー」の周知や、「ジェンダー平等」「多様性推進」について、少しでも考えていただける機会となるよう、街頭行動をJR大津駅前・草津駅前において実施しました。

今年は滋賀県とタイアップして街頭行動を行い、道行く人たちに女性デーのシンボルである「バラ」の香りのフェイシャルマスクとチラシを配布するとともに、すべての物事にジェンダー平等の視点をもつことの大切さ、ジェンダー主流化の推進について訴えるマイクアピールを女性委員会役員にて行いました。



朝：JR大津駅前での街頭行動



夕：JR草津駅前での街頭行動

ジェンダー平等クロスワードクイズやってね!

こちらから問題用紙ダウンロード!



連合滋賀ホームページ
連合滋賀

連合滋賀facebook
連合滋賀の日々の活動など
様々な情報を発信しています!

LINE 連合滋賀 LINE@
QRコードより登録できます!



連合滋賀

日本労働組合総連合会滋賀県連合会

2025年3月25日
連合滋賀 第320号
大津市松本2丁目10-6
電話077-523-0500
発行・白木 宏司
編集・相澤三千代
(定価 1部6円)
印刷 ヌメディア株式会社

連合滋賀2025春季生活闘争 闘争開始宣言大集会

昨年の賃上げの流れを定着させよう!

みんなで作ろう! 賃上げがあたりまえの社会



Youtubeで集会の様子をご覧くださいませ



『みんなで作ろう賃上げがあたりまえの社会!』のスローガンのもと、働く仲間約1,300人が集まり、2025春闘開始に向け、2月9日(日)に大津市民会館において連合組合員の意志結集をはかるとともに、地域社会へアピールするための開始宣言大集会を開催しました。本来の予定では、ひこね市文化プラザにも1,500名の組合員を集めWEB中継にて2会場同時開催の集会とすることを企画しておりましたが、雪の影響により彦根会場は中止し、大津会場のみでの開催となりました。

主催者代表挨拶では、白木会長より2025春闘の重点ポイントについて①賃金引き上げの定着、②中小労組への賃上げ波及拡大、③適切な価格転嫁・適正取引の着実な推進、④デフレマインドからの脱却・社会的規範(ノルム)を変えることが重要であると述べ、集会の最後には労働組合のない企業などにも賃上げの流れを波及させていくこと、2025春闘に向け一致団結し取り組むことをがんばろう三唱にて確認しました。



がんばろう三唱する連合滋賀会長 白木宏司

連合推薦の第27回参議院選挙 全国比例予定候補者を各産別から紹介



電機連合
ひらと こうた
平戸 航太
国民民主党・新人



UAゼンセン
たむら まみ
田村 麻美
国民民主党・現1期



自治労
ましこ
岸 真紀子
立憲民主党・現1期



自動車総連
いそぎき
磯崎 哲史
国民民主党・現2期



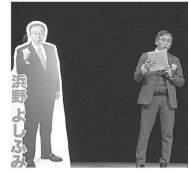
JAM・基幹労連
ごりやま りょう
郡山 玲
立憲民主党・新人



J P労組
おざわ まさひと
小澤 雅仁
立憲民主党・現1期



日教組
みずおか しゅんいち
水岡 俊一
立憲民主党・現3期



電力総連
はまの よしふみ
浜野 喜史
国民民主党・現2期



私鉄総連
もりや たかし
森屋 隆
立憲民主党・現1期



情報労連
よしかわ さおり
吉川 沙織
立憲民主党・現3期

適切な価格転嫁を伴う持続的な賃上げ推進に向けた取り組みの具現化を! 地方版政労使会議「働き方改革推進協議会」

2月17日(月) 滋賀県危機管理センター



地方版の政労使会議「令和6年度滋賀県働き方改革推進協議会」が滋賀県危機管理センターにて開催され、連合滋賀白木宏司会長が労働者団体を代表し出席しました。

会議には三日月大造滋賀県知事をはじめ行政機関、経済団体が参加し、滋賀県における適切な価格転嫁を伴う持続的な賃上げによる企業の成長と労働者の所得向上、消費拡大といった経済の好循環の実現に向け意見交換を行いました。

意見交換では、白木会長は昨年の春闘においては33年ぶりの高水準の賃上げとなったが、未だ生活が豊かになったと感じている人は少なく、名目賃金は上がっているものの物価上昇に追いついておらず、実質賃金が上がっていない。また、大手・中小企業との格差が拡大している現状や、男女の賃金格差が滋賀県においては大きいことなどを挙げられました。昨年9月調査の価格転嫁フォローアップ月間の数値からも価格転嫁が5割程度しかできていないことから、引き続き、今年においても下請けや取引先が価格転嫁できるように取り組むことが重要であることを述べました。

最後に昨年之交わした共同メッセージに基づき、より具現的な取り組み実施の決議を行い、政労使で連携していく事を確認しました。



令和6年度 滋賀県働き方改革推進協議会 決議事項

“適切な価格転嫁を伴う持続的な賃上げの推進による 県内企業の成長と労働者の所得向上の実現を目指して”

令和6年春闘では33年ぶりの高水準の賃上げとなったが、厳しい経営環境にある中小企業の中には、人材確保・定着を図るための「防衛的賃上げ」を行った企業も少なくない。

持続的な賃上げの実現に向けては、賃上げの原資を確保するため、コスト上昇分を適切に価格転嫁することが重要となる。しかしながら、県内の価格転嫁の状況を見ると、特に労務費の転嫁が難しい状況であり、その交渉ができる雰囲気は醸成されてきているものの、中小企業では交渉の申し入れに消極的にならざるを得ない状況も見受けられるところである。

よって、本協議会は、昨年(2024年)2月16日に採択された共同メッセージの取組事項を引き続き実施するとともに、とりわけ令和7年度に以下の取組を実施することを決議する。

1. 賃上げに取り組む県内中小企業者を、助成金、補助金などにより支援する。
2. 「価格交渉促進月間」(9月)に合わせ、労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針及び国や自治体等が実施する賃金引上げのための支援策等について、事業場訪問やメディア活用などにより、集中的な周知の取組を行う。
3. 適切な価格転嫁のための価格交渉の促進に向け、パートナーシップ構築宣言への登録を勧奨する。
4. 国に対して、適切な価格転嫁の促進や生産性の向上等、持続的な賃上げの実現に向けて必要な要望を行う。

令和7年(2025年)2月17日 滋賀県働き方改革推進協議会

日本労働組合総連合会滋賀県連合会会長 白木宏司/滋賀県商工会議所連合会会長 河本英典/

滋賀県商工会連合会会長 上西保/滋賀県中小企業団体中央会会長 北村嘉英/

一般社団法人滋賀経済産業協会会長 石井太/滋賀県知事 三日月大造/滋賀労働局長 多和田治彦

WR検 ワークルール検定 2025春 <初級・中級>

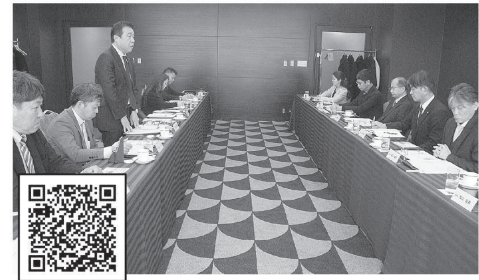
検定期間：2025年6月7日(土)～6月15日(日)
申込受付期間：2025年3月3日(月)～4月25日(金)



ワークルールに基づいた労働者保護に向けて連携強化! 滋賀県社会保険労務士会との意見交換会

1月27日(月) 琵琶湖ホテル

連合滋賀からは、2025春闘課題や、ジェンダー平等推進の取り組み、労働相談内容について報告し、社労士会からは、ビジネスと人権の推進、労使コミュニケーションの推進、多様な人材の活躍推進などについて取り組み報告がなされ、その後、意見交換を行いました。



経済の好循環に向けて労使のそれぞれの主張を学ぶ 経営労働フォーラム

2月4日(火) クサツエストピアホテル

昨年に引き続き、適正な取引価格の転嫁が重要性である事を連合・経団連、双方から解説されました。また、基調講演では、「雇用・賃金状況の変化と2025年春闘」と題して京都橋大学経営学部教授・京都大学名誉教授の久本憲夫氏にご講演いただきました。



ジェンダー平等推進計画フェーズ2学習会

若者、高齢者、障がい者等さまざまな人がコミットできる組織にしていけることが重要!

2月28日(金) 琵琶湖ホテル

冒頭の松本有子女性委員長のご挨拶では、例えば家庭の中で掃除、洗濯、育児などの家事は誰がどのくらい担っているのか?それらの役割に偏りはないか?など家庭内の仕事のウェイトについて考えると、ジェンダーギャップを見つけることがあるのではないかともし誰かに負担がかかっているのであれば家庭内の役割を分担することがジェンダー平等達成への一歩になると述べられました。

講演では、連合ジェンダー平等・多様性推進局の菅村裕子局長より、連合「ジェンダー平等推進計画」フェーズ1の目標達成状況とフェーズ2の取り組みの視点と考え方について説明いただき、男女間賃金格差の構造や是正の必要性についても触れられました。

最後に連合という組織が女性のみならず、若者、高齢者、障がい者等さまざまな人がコミットできる組織にしていけることが重要であると締めくくられました。

推進計画パンフレットをチェックしよう!



労働行政の果たす役割について要請・意見交換 労働行政への要請行動

3月6日(木) 滋賀労働局

滋賀労働行政に対し要請書の手交、および意見交換を行いました。連合滋賀側の参加者より最賃引上げのための支援策等の効果、カスハラに対する取り組み、公正な採用選考、就職氷河期世代の就職状況と支援、滋賀県特定最賃、育児介護休業法の改正等について意見交換を行いました。